



国際ロータリークラブ第2670地区徳島第2分區

美馬ロータリークラブ週報

2012年1月17日 火曜日 Vol.275

例会出席者	20名(会員総数32名)	出席率	62.5%
メーキャップ	森廣一君	修正出席率	65.6%
ゲスト	おいでません		
会長挨拶	藤野 章二会長		

先週は、新年会大変楽しい時を過ごさせて頂きました。親睦委員長はじめ段取り方お世話役をつとめられた皆様に先ず御礼を申し上げます。早いもので正月から半月が過ぎ、先日は野田改造内閣が意気高らかに発足致しましたが、防衛大臣の不適切発言で早くも雲行きがおかしくなっています。これでは前任者と何ら変わりなくこんな感覚の鈍い大臣の下で日本の安全保障は大丈夫なのかと首をかしげざるをえません。野田首相は、財政再建、社会保障と税の一体改革と増税ばかり声高に語りますが、まず以前の様な安全的な日米関係が保たれ続く事が大前提でしょう。基地問題は、日本国民全体が真剣に考えるべき問題であります。普通に考えれば東アジア、極東の安全を守る要衝であり地理的、戦略的に不可欠の基地要件を唯一満たすのが《沖縄》であるという事実はいかんともしがたく、だからこそ沖縄県民の負担、犠牲を自分のものとして最大限考慮しその上でまず最低限の同意を引き出すべき建設的な議論の場を構築するのがまず第一、元々鳩山首相が深い考えもなく何年もかけて築き上げた橋本時代の日米合意を一瞬にしてパーにした訳ですから時計を逆回転させ以前の状況まで引き戻す事が大臣に課せられた最優先の仕事だったはず。アメリカとの親密なパートナーシップという確たる裏付けがなければ対中、対韓、対北朝鮮関係でのイニシアチブはもちろん極東の安定はもとより、その中での立ち位置すら失いかねない。現下の財政状況を考えれば近い将来増税(消費税含めて)はさけて通れないけれど、まず国家国民の安全と将来を担保した上で無駄を省き改革を推進、一方で成長戦略の方向付けを着実に進め、しかるのち増税の必要性を国民に説明し、お願いをし、決然と実行する。その覚悟が今リーダーには求められているのではないのでしょうか・・・?

幹事報告 前田豊太郎幹事

到着週報 ... 阿波池田RC、脇町RC

到着書類

- ・ 短期交換計画についてその募集要項
- ・ ガバナーエレクト事務所より地区役員及び委員の委嘱状
- ・ 会長エレクト及び地区チーム研修セミナーの案内

連絡事項

- ・ 例会終了後、定例理事会を開催します。

委員会報告

ありません

地区委員の委嘱状の交付

森廣一君 新世代奉仕委員会ライラ小委員会委員

廣川公利君 クラブ奉仕委員会委員

青木博美君 ローターリー財団委員会 新地区補助金小委員会委員長
山内浩司君 新世代奉仕委員会インタラクティブ小委員会委員



広川公利君



青木博美君



森廣一君



山内浩司君代理

卓 話

クラブフォーラム（ロータリー理解推進月間）

渡川悟ロータリー情報小委員長

情報の提供・理解推進するためには、ロータリーの事を知り、常にロータリーに関する最新の情報を確認し、新しい正しい情報を入手することが必要。

ロータリーの友・毎月の推進月間の事項について情報提供。

地域における出来事・心配ごと・相談等に対してロータリークラブとして対応、助言、支援出来るかの事件報告と解決方法について話し合いをする。

例会が面白く、何事でも手軽に話せる、笑える、次回出席したくなるもの。

ロータリー情報は、ロータリーに関する知識を会員に提供する、特に新しく入会した会員に対してロータリーの基礎知識や教育について情報提供と支援する役目があります。これらを承知・熟知することにより会員増強の退会防止になる。

四つのテストその由来について

ロータリークラブ・会員等について

ニコニコ

浪越繁男君、廣川公利君

欠 席 者

石井正司君、小田教仁君、千葉正樹君、林秀樹君、藤田茂樹君、小野一史君、秦健司君、長浦保福君、野々村隆君、三好亘君、美馬真澄君、山内浩司君

各会員はメーカーキャップをお願いします。

次回例会

2012年1月24日（火） 18：30より レストラン西岡

卓話予定者...青木茂生君、伊良原猛君